

鹿市医郷壇



517 樋口 一風 選

兼題「掃除(そつ)」

天

伊敷支部 谷山五郎猫
大掃除の後ん楽しみ焼酎一杯

(唱) 其いが目当てで凄ぜ励けつ
(評) 奥さんは、年末の大掃除には背の高いお父さんを待っていました。天井や高い所の掃除は毎年、お父さんの役目になっています。

その代わり掃除が済んだら、ご馳走と焼酎が待っているのが、この家の毎年の暮れの行事です。大掃除は意外と達成感があるのですが、高いところの掃除はかねて使わない筋肉を使うので疲れるものです。「後ん楽しみ」が良いです。

地

上町支部 吉野なでしこ
部屋ん掃除ルンバ任せで綺麗でこつ

(唱) スイッチポンで街ち出てランチ
(評) 自動掃除機と言うのでしょいか。センサーで障害物を避けて掃除をしてくれるらしいです。主婦待望の掃除機ですよ。でも広々とした、部屋なら良いでしょうが、足の踏み場もないような、拙宅など、使えるか心配です。
でも何はともあれ表面だけでも。手を下さずに綺麗になるなら、これ以上言う事ないでしょう。

人

清滝支部 鮫島爺児医
大て雑巾く味方て廊下を綺麗つ掃除

(唱) 省エネじゃつち手抜く考つ
(評) 最近、雑巾掛けはあまり聞かないが、むかしは、学校の廊下の床の拭き掃除はお尻をおたてて雑巾を押して走らされるものでした。幅の広い雑巾を使つて、楽をしようと考えている頭の良い人のことを揶揄した句。「大て雑巾く」か「広れ雑巾く」か迷いましたが、原句通

りにしました。

鹿児島では雑巾を、雑巾と言います。因みに、布巾は「布巾」と言います。

五客一席 紫南支部 二軒茶屋電停
大掃除で出た百円なお寶銭

(唱) あと百円ぬ財布があ足せつ
五客二席 上町支部 吉野なでしこ
晦日掃除隅くじらず綺麗つなつ

(唱) 一年振で氣持良座敷
五客三席 清滝支部 鮫島爺児医
家の掃除が見事て所の娘を娶つ

(唱) 見事ち座敷で言事ども無し
五客四席 伊敷支部 谷山五郎猫
大腸を掃除すした後で内視鏡

(唱) も少とじやつちも一瓶飲ん
五客五席 清滝支部 鮫島爺児医
横着な奴が掃除の時間な何処か行つ

(唱) 済ん頃れなれば帰つて平然

秀逸

清滝支部 鮫島爺児医
庭ん掃除化粧も上手な女房が居つ
泥棒も掃除の綺麗な家は避けつ

上町支部 吉野なでしこ
綿ばこいさつと一拭つ楽な掃除

伊敷支部 谷山五郎猫
掃除すしたて塵が残つち女房ん声

作句道場

兼題に忠実に

掃除と化粧言葉は違ごが気は同じ
と言う句がありました。そつだと納得出来る面白い句です。自由吟なら何も言う事のない句です、

しかし兼題の場合は少し違います。今月の兼題は「掃除」でした。この句は、掃除と化粧と並列に詠んであり、化粧と掃除のどちらも同じ重さです。化粧を詠んだのか、掃除を詠んだのか、はっきりわかりません。

兼題の時は題を主にして詠んでもらい

どうしても、両方詠みたいときは、化粧しいな念が入つどん呆やし掃除とでもすると、掃除に重さが出てきます。

薩摩郷句鑑賞 156

薩摩狂句暦から
笑れ顔が出たや看病ん疲れも飛つ

田淵すすけ
大手術でもした際、病状が急変して、危篤状態が続いたのかかもしれない。あと二、三日が山だ、などと言われて、看病する方も必死、おそらく、ろくに食事もとらずに、徹夜から徹夜の看病が続ぎ、心身ともにくたくたになったのだらう。ところがその病人が、快方に向かつて、笑顔を見せるようになったのである。ほつとしたり、嬉しくなったりで、今までの看病疲れもぶつ飛んでしまったというものである。人情味あふれる句。

もへ師走女房が氣を揉ん歳暮吟味

松元 準一

師走の声を聞くと何となく気ぜわしい思いをするものである。商店街の歳末商戦の音に加えて、今年は衆院選挙で、一段と喧騒になりそうである。

薩摩郷句募集

2号

題吟 「鬼(おん)」

締切 令和5年1月6日(金)

3号

題吟 「絵馬(えま)」

締切 令和5年2月6日(月)

選者 樋口 一風

漢字のわからない時は、カナで書いて応募くだされば選者が適宜漢字をあててくださいます。

応募先 千八九二・〇八四六

鹿児島市加治屋町三番十号

鹿児島市医師会「鹿児島市医報」編集係

TEL 〇九九・二二六・三七三七

FAX 〇九九・二二五・六〇九九

E-mail : ihou@city.kagoshima.med.or.jp